

參謀長

集團宿營地ニ關スル細部ノ質疑事項

昭二〇、一〇、七
南東方面曹本軍司令部

集團宿營地ノ計畫実行ニ關シテハ十月六日貴師團長ヨリ開示セラレタル所ニヨリ別紙ノ如キ豫定ノ一部ヲ定メ本七日部下部隊長ヨリ集合シ貴意圖ヲ傳達シ約ニヶ月ニ完了スル如ク実行ニ着手スルコトトセリ

右實行上必要トスル左記若干事項ニ關シ貴意圖ヲ承ルヲ得ハ幸甚ナリ

一、十月三日ノ専門家會同時未定ナリシ南崎地正(Maka Park 譯)及「ココホ」地正ノ宿營地確定セバ承リ度、若シ貴方ニテ必要アラバ當方ハ何時ニテモ現地調査ニ協力スルノ準備ニ在リ
二、製塩ハ海岸附近ヲ宿營地トセザル與地ノ集團ニモ其ノ実施ヲ許容セラレタルモノト解シアリ差支ナキヤ

尚當方ハ終戦前花吹半島(Mt. TAVURVUP 譯)ニ於テ温泉地熱ヲ利用スル製塩ヲ実施シアリタルモ本要領ノ採用ヲ引續キ認可セラレバ燃料ト勞力ノ節約上極メテ好都合ナルベシ
貴意承リ度

三、「トーマ」地正給水量ノ増加ノ爲ノ偵察竝ニ「ガゼル」地正(TOKUA P.M. 譯)ノ「マリヤ」地帯ヲ迴避スル爲ノ偵察ニ関スル貴方幕僚専門家等ト當方關係者等トノ現地合同研究ノ機会ヲ速カニ決定シ當方ニ通報セラレバ幸ナリ

四、九月二十三日「A.P.P.」中佐ニ對シ當方幕僚ヨリ連絡セシメタル特殊病院、重傷不具者收容所、刑務所及軍法會議ヲ一般ノ宿營地トハ別個ニ設クル件ハ許容セララルヤ

署名 中將

參謀長 南東方面日本軍